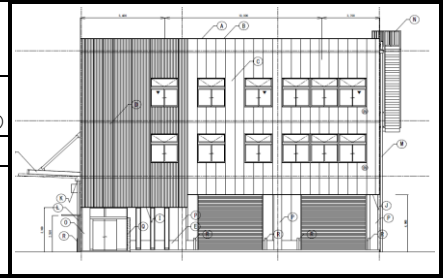


# CASBEE® - 建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三喜工業株式会社 出洲港事務所・倉庫新築工事	階数	地上3F
建設地	千葉県千葉市中央区出洲港30番3	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域 指定なし	平均居住人員	60人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2021年05月14日
敷地面積	1,653㎡	作成者	市川隆司
建築面積	773㎡	確認日	2021年05月20日
延床面積	2,219㎡	確認者	廣邊 忠典



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.7

音環境	3.2
温熱環境	1.7
光・視環境	3.5
空気質環境	3.3

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0

機能性	2.7
耐用性	2.9
対応性	3.6

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.1

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.6

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.4
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3

水資源	3.4
非再生材料の	3.4
汚染物質	3.3

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4

地球温暖化	3.6
地域環境	3.4
周辺環境	3.2

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。 主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。	特になし。
Q1 室内環境 壁、床、天井のうち二面に吸音材を使用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BPI <sub>lm</sub> =0.74, BEI <sub>lm</sub> =0.76。	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。
Q2 サービス性能 0.1 ≤ [壁長さ比率] < 0.3	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインと広告物照明の扱いの項目の過半を満たす。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される